

チャイルドブック活用ガイド

えほん&ほいく

8
2021



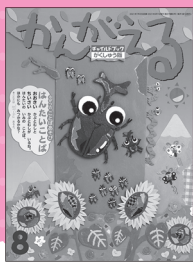
全頁に **ポストカードプレゼント!**

左記のQRコードからアンケートにお答えいただくと
ポストカード2枚セットをプレゼントいたします!
(応募締め切り 2021年9月30日)

活用のヒントを **動画** で紹介!

総合保育絵本の読み方、使い方の
ポイントをぜひご覧ください。





かながえる

チャイルドブックがくしゅう版

指導／木部秀子
（「はいくえほん」研究会）

わくわく しぜん クイズ
（1～10ページ）

びっくり！ せかいの むしコンテスト



- 4月号付録「世界の国旗」を活用して、昆虫のすむ地域を確かめてみるのもよいですね。
- 特集に続けて数のコーナーの「むしとり しょうぶ！」を楽しんだり、夏の昆虫探しに出かけてみたりしてもよいですね。

おはなし ことばあそび
（15～25ページ）

おばけサーカスだん

読む
ときに

ページの見せ方を演出して、お話を楽しみましょう。



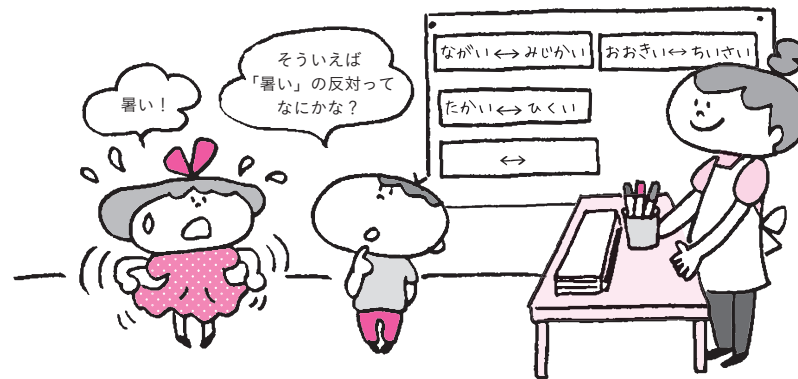
15～17ページは、この物語を楽しむきっかけになります。理解しやすいように、登場人物に合った口調を想像しながら読み、雰囲気盛り上げましょう。16ページのしかけを開いたり閉じたりしながら「ながい」「みじかい」をいっしょに声に出して楽しむと、より反対言葉への興味が深まるでしょう。

24ページを読んだところで「ぜひ、来てもらいたい」ですって！」と声をかけながら「おばけレストランです、ようこそ！」とページを開いた状態で絵本を渡し、お話の世界を楽しみましょう。

読んだ
あとに

生活のなかでも反対言葉を探してみましょう。

お話に出てきた反対言葉をきっかけに、普段使う反対言葉にも目を向けてみましょう。例えば、「前・後ろ」「立つ・座る」「脱ぐ・着る（履く）」など、生活のなかでも言葉が出てくる機会があると思います。出てきたら紙に書き出し、壁面などに貼っていてもよいですね。楽しみながら反対言葉への意識が高められるとよいでしょう。



▶ チャイルド本社のホームページに「かながえる」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙のQRコードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は16ページへ



チャイルドブック・ゴールド

みんなともだち

指導／柴宮佑介
(Kids Island うちがしま)

しぜんと ともだち
(2～11 ページ)

むしとり だいさくせん



虫を観察するときは水槽型の飼育ケースを用意すると観察しやすいですね。じっくりと観察できるような環境を用意しましょう。観察が終わったら、元になっていた場所の近くに放すようにしてください。

せいかつ・きみなら どうする？
(14～19 ページ)

おうちでね…

読む
まえに

服をたたんでいるときに声をかけてみましょう。



夏は水遊びなどで着替える機会も多いですね。服を上手にたたむことへ意欲的に取り組めるように声をかけていきましょう。

洋服をたたむ際に「ていねいにたためたね」「おうちでも洋服たたみしてる？」などと声をかけると、お手伝いへの気持ちが高まるでしょう。

読む
ときに

考える時間を作りながら読みましょう。



18～19ページでいろいろなお手伝いの話をしたあとは、他にはどんなお手伝いをしたいか、みんな考える時間をとるとよいですね。どれをやってみるか、それぞれ決めておき、後日できたか話題にしてもよいでしょう。

読んだ
あとに

お手伝いが続くような環境作りを。



お手伝いをして、保護者の方に喜んでもらえたり、褒めてもらえたりすると「またやりたい！」という意欲がわくことでしょう。保護者の方にも協力をお願いし、褒めてもらえるような環境づくりをしておくと、お手伝いが習慣化しやすいですね。

▶ チャイルド本社のホームページに「みんなともだち」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙のQRコードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は17ページへ



チャイルドブック

ジュニア

指導／水野絵里
（「はいくえほん」研究会）

おいしいものあつまれ！
（9～11ページ）

つくろう！ 夏のひんやりデザート



- まず表紙で遊んでみるのも一案です。食べるまねをしたり、動物たちにデザート注文したりするごっこ遊びを通して、夏のデザートに関心が持てるよう働きかけていきましょう。
- 11ページをめくるときは「じゃーん！」などと注目させて、期待がもてるようにしましょう。

せいかつ
（14～19ページ）

そとを あるく ときは…

読む
まえに

外を歩くときの約束を聞いてみましょう。

「おうちの人と外を歩くときは、手をつないで歩いてる？」などと子どもたちに聞いてみます。子どもたちの話を聞いたあとに「なんて手をつないだ方がいいのかな？」と投げかけてからページを進めていきましょう。

読む
ときに

予想してから、しかけをめくって。



15ページでは、「このまま走って行っちゃうとどうなるかな？」などと、みかんちゃんにどのようなことが起こってしまうのか予想してからページをめくりましょう。

危険なことは予期せず急に起こるため、園外活動などのときは事前に約束事を決め、周りの様子を見ながら歩くことを伝えていきましょう。

読んだ
あとに

家庭でも話題にできるようにするとよいでしょう。



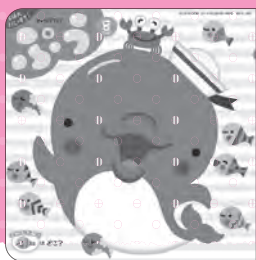
19ページの「ほかにも おやくそくが あるよ。」を確認し、なぜこれらの約束を守らなければならないのか、いっしょに考えていきましょう。また、「おうちの人と出かけるときも、お約束守ってね」と伝え、お便りなどでも保護者に知らせると、家庭でも話題にしやすいですね。

▶ チャイルド本社のホームページに「ジュニア」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙のQRコードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は18ページへ



チャイルドブック



指導／瀬川未佳
（「ほいくえほん」研究会）

かんきょう
（14～17ページ）

ぼくたち いるか

絵本を大きめの封筒や袋に入れておき、
絵本に興味を引きつける工夫をしてみましょう。

少しずつ表紙を出していきって…

8月号の「ぶう」には
海の人気者が出ていますよ。
誰だと思っ？
かにさんの下にいるよ。

キラッ！
くじら？
いるか？

表紙のいるかが話しかけている
ように演出します。

絵本のなかには
ぼくの写真が載っているんだよ。
見てくれる？

見たいー！

14～15ページを開いて
子どもたちに問いかけ、声を受け止めましょう。

いるかさん、
「すごいことができるんだ。」
だって。なんだと思う？

逆立ち！

ジャンプ！

16～17ページをジャンプしているように
上下に動かしてもよいですね。

すごい！

海には、ぼくの
他にも生き物が
たくさんいるんだよ。
みんなも海に
行ってみよう！

18～19ページのシールコーナーを
楽しみましょう。

かめがいる。

お魚さん
すーいすーい。

おはなし
（2～13ページ）

よぞらのおおはなび

読んだ
あとに

絵探しをたくさん楽しみましょう。



細かい絵を読み取っていくのが楽しいお話です。
りすこちゃんやぶたおくん以外の動物たちの絵探
しも楽しんでみましょう。絵探しをさせたいイラ
ストを拡大コピーしておいて「この子も探してみ
よう！」と声をかけてもよいですね。
さらに、6～7ページには魅力的なお店が並んでい
ます。「どの店に行きたい？」と声をかけると
話がふくらみますね。



読んだ
あとに

花火を作ってみましょう。

お話の最後には、黒い空に迫力のある大きな花火が登場します。絵を見ながら花火を製作
してみましょう。その製作物を使って、「ヒュー ドーン！」などと言いながら、打ち
上げ花火のまねっこ遊びをしても楽しいですね。



「ぶう」は保育のなかで活用しやすいように、いくつかのコーナーのテーマを連動させています。続け
て読むことで子どもたちが興味、関心をもって楽しむことができます。

チャイルド本社のホームページに「ぶう」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社 検索

※ 表紙のQRコードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は19ページへ



サンチャイルド ビッグサイエンス

『はじめて ゴウくじら』

指導／瀬川未佳
（「はいくえん」研究会）

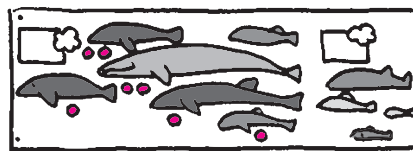
保育で絵本を楽しむコツ

絵本で雄大なザトウクジラの姿を味わったあとには、さまざまな種類のクジラをじっくり観察してみましょう。一番好きなものはどれか選んだり、絵を描いたりすることで、改めて細かく観察し、友達の意見を聞いて新たな魅力に気づくこともできます。

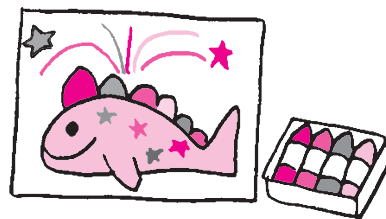
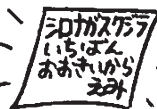
「一番好き」を選んでみよう！

22～25ページには、さまざまな種類のクジラが並んでいます。この中から自分が一番好きだと思うものを選んでもらいましょう。

- ①ページをカラーコピーして、壁に貼り出し、丸シールと大きい付箋を用意します。
- ②丸シールには子どもたちの名前を書いて渡し、一番好きなクジラのところに貼ってもらいます。
- ③貼り終わったら、どんなところが好きか理由を話してもらい、それを付箋に書き込んでそばに貼ります。
- ④全員の話聞いたあとに、最後にもう一枚ずつ最初の丸シールとは違う色の丸シールを配り、改めて一番好きなクジラを選んで貼ってもらいましょう。友達の見聞を聞くことで、新たな発見もあるでしょう。



こんな付箋を作り、周りに貼ります。



「こんなクジラがいたらいいな」を描こう。

画用紙や画材を用意して、どんなクジラがいたらいいか、子どもたちに絵にしてもらいます。模様や形や色を自由に描いてもらいましょう。
できあがったら、「〇〇くみさんのクジラだいしゅうごう」と、タイトルをつけて貼り出すとよいですね。

作者インタビュー



くすはら順子先生

もこちゃんチャイルド8月号
『プールだ！ プールだ！』
作・絵／くすはら順子



今回のお話を作られたきっかけを教えてください。

このお話は、もこちゃんチャイルド2015年度2月号『はくしゅーんく しゅーん』に登場したぞうくんとねずみちゃんのなかよしコンビの2作目になります。前作は2人がかぜを引いてしまって、大好きなおやつも食べたくないという冬のお話でした。そんな2人は暑い夏をどんなふうで過ごしているのかしら…と思ったのがこのお話のきっかけです。



お話の見どころは？

ぞうくんとねずみちゃんコンビのお話は「いっしょ」がテーマです。前作では「いっしょ」にかぜを引きました。今回は、暑い日に遊ぶのも「いっしょ」、プールに「いっしょ」に入ることを思いついて、「いっしょ」に準備体操をして、「いっしょ」にたくさん遊びました。題材のプールですが、子どもたちって水遊びが大好きですよ。水鉄砲も好きだし、噴水があれば、吹き出てくる水に触れたい。お庭プールを独り占めなんて、ねずみちゃんじゃなくても飛び上がって喜ぶだろうなと思います。あっ！ 2人占めでした（笑）。

今回表現で特にこだわられたところ、苦労された点などありますか？

苦労はありません。うまくいかないこともありますが！ 密かなこだわりはぞうくんの水着。学生の頃に見た映画『華麗なるギャツビー』で主役のロバート・レッドフォードが着ていた水着が横縞のワンピース型。斬新なデザインがとても衝撃的で、虜になってしまいました。なので、ぞうくんの水着も横縞のワンピース型になりました。ちなみに、レスリングのユニフォームも大好きです（笑）。

特にお気に入りの場面はありますか？

もちろん、プールに入る前の準備体操のシーンです。いち、に、さん、し…ぞうくんとねずみちゃんといっしょに、みなさんも大きな掛け声に合わせて体操してみてくださいね。特にプールに入る前は入念に！



絵本作家になるには？

自分をさらけ出す覚悟をすることだと思います。自分がなにをおもしろいと思っているか、なにを伝えたいか、なにが苦手で、なにが未熟か、そのすべてが明らかになり、さらけ出すことはとても恥ずかしいですし、勇気がいることだと思います。覚悟ができないととてもできません。

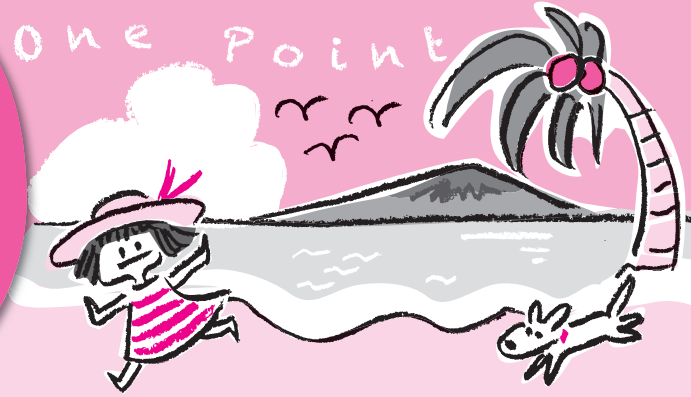
保育現場の先生方へメッセージをお願いします。

大人になると、他人との関わりがうまくできない、苦手だと感じる人がいます。他人と関わるといことは傷つくこともあるし、ストレスを感じることもあります。それなら一人でいるほうが楽だと思ふ気持ちもわからないではありません。でも、せめて幼児期には友達といっしょになにかをすることの楽しさ、喜びをいっぱい感じてほしいなと願っています。

くすはら順子（くすはら・じゅんこ）

神奈川県在住。日本児童出版美術家連盟会員。主な作品に、『じゅうにしのおはなし』（文・ゆきのゆみこ）『へんてこやまのうんどうかい』（作・かんまりまさこ）『あつぷつぷ』（以上、ひさかたチャイルド）、『はしりたいとりのおはなし』『はくしゅーんく しゅーん』『くちととめとはなとみのおはなし』（以上、チャイルド本社）、『やきいもやゴンラ』（作・ながいくこ/ポプラ社）、『とうめいのサイ』『いえないいえない』（以上、文研出版）などがある。

読み聞かせ ワンポイント アドバイス



徳永 満理
(とくなが・まり)

福岡県出身。子どもの発達をふまえていねいな保育のなかで50年読み聞かせの
実践を重ねる。社会福祉法人おさなご保育園園長を経て、現在は同園の理事長。
元兵庫大学短期大学部専任講師、あかし保育絵本士養成講座講師、兵庫子どもと
絵本の会顧問。著書に『絵本と子どもが出会ったら』（鈴木出版）、『絵本でひろ
がる子どものえがお』（高山智津子氏と共著）『よくわかる0～5歳児の絵本読
み聞かせ』（以上、チャイルド本社）、『赤ちゃんにどんな絵本を読もうかな』（か
もがわ出版）、絵本に『はるちゃんのぼんぼりぼうし』（ひさかたチャイルド）、
『ゆうちゃんシリーズ』9冊（アリス館）などがある。



もこちゃんチャイルド プールだ！ プールだ！

作・絵／くすはら順子

子どもたちにとって夏一番のお楽しみと言えば
水遊び。小さい子どもたちのなかにはまだ水が苦
手な子もありますが、絵本のなかでなら楽しんでく
れることでしょう。明るく、弾むように、楽しい
雰囲気を読みましょう。

暑さでへとへとのだうくんとねずみちゃんが
プールに入ること。さっそく準備を始めます。2
人の準備作業の様子を、身振りも交えながら読み
ましょう。準備体操の場面でも身振りを交えなが
ら、元気いっぱい読みましょう。いよいよプー
ルに飛び込み、水遊びの始まりです。2人の掛け合
いに強弱をつけながら、思い切り弾むように読ん
であげましょう。

読み終わったら、2人のように元気に体操したり、

プールごっこをしたりして遊んでみましょう。そ
のあとは、実際にプールに入って水遊びを楽しん
でもよいですね。



🍎チャイルドブックアップル

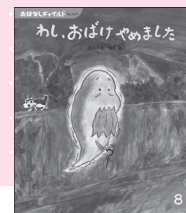
しろねこ にゃあ 作・絵／かわむらずみ

白ねこのにゃあのお散歩が、雄大で好奇心に満
ちているお話です。お散歩が大好き、動物も大好
きな子どもたちをきっと想像の世界に誘ってくれ
ることでしょう。

表紙のかわいい白ねこに、子どもたちは「ねこ
ちゃんだ」と喜ぶことでしょう。子どもたちの言
葉を受け止めてから読み始めましょう。「白い色
はぼくの色」と自慢げに散歩に出かけたにゃあ。
途中で空の青に気持ちが動くと青い「そらねこにゃ
あ」に、森の中に入ると緑の「もりねこにゃあ」にと、
つぎつぎ変わっていきます。色変わりのしかけ場
面では、どんな色になっているか期待をもたせて
からめくりましょう。こうしてつぎつぎ続いてい
くしかけの展開に、子どもたちも夢中になること

でしょう。めくり方を工夫して、にゃあの色変わ
りをゆっくり見せてあげましょう。

読み終わったら、にゃあのようにお散歩に出か
けてみるのもよいですね。



おはなしチャイルド わし、おばけ やめました

作・絵／赤川 明

怖いけれどおもしろい「おばけ」の世界を満喫
させてくれるのが絵本です。こんな変なおばけも
いるの!? とばかりに子どもたちが喜んでくれそう
なお話です。ナンセンスな絵がおもしろさをさら
に増幅させてくれます。ゆったり、たっぷり絵を
見せながら読み進めましょう。

まずタイトルに興味を引かれます。絵もおもし
ろいです。表紙からみんなで想像を膨らませましょ
う。おじいさんになったおばけが、おばけをや
めることを人間に知らせに行きます。意表を突く
始まりです。哀愁漂うおばけの気持ちになりきっ
て読みましょう。絵から受けるインパクトも強烈
です。街に貼られるポスターを見るごとにおばけ
が元気になっていく過程がおもしろいです。ゆっ

くり絵を見せながら楽しませてあげましょう。

読み終わったら、おじいさんおばけの気持ちを
みんなで話し合ってみましょう。





おはなしチャイルド リクエストシリーズ

ポロポロと ロッキー

すてきな おまけ

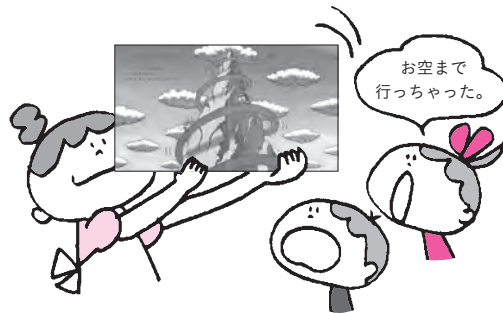
作・絵／土屋富士夫

絵本のなかでしかできない冒険の世界に一気に連れて行ってくれるお話です。冒険好きの子どもたちに緩急をつけて読みながら、ハラハラドキドキの世界に誘いましょう。

ポロポロと犬のロッキーが、風船ガムのなかから出てきた“ふしぎなたね”を放り投げると、長いじゅうたんの道ようになって…。おもしろそうな始まりです。メリハリをつけて読みましょう。じゅうたんの道を追いかけて行った2人は不思議な迷路に入ってしまう、やっと抜け出したものの、後ろから怪物が追いかけてきます。緊張した声で、迷路を指でたどりながら読みましょう。空に向かって伸びていく道を追いかける場面は、絵本を少しずつ上にあげて見せていき、ハラハラドキ

ドキ感を込めましょう。

読んだあとは、「すてきなもの」をテーマにみんなて話し合ってみましょう。



チャイルドブックアップル 傑作選

ころわんと ごろごろ

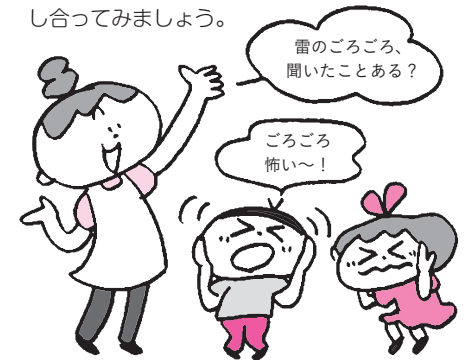
作／間所ひさこ
絵／黒井 健

けんかもするけど、いないと寂しい、友達が大好きな子どもたち。雷の予感がありながらも、いっしょに遊ぶ友達を探しに出かけたころわんに共感することでしょう。遊ぶことが大好きなころわんの気持ちになって読みましょう。

ころわんとちよろわんが野原で遊んでいると、「ごろごろが来るかもしれないから帰ろう」とちよろわんが言い出します。でも、ころわんはもっと遊びたくてしかたありません。ほかの友達を探しに出かける強がりなころわんの気持ちになって読みましょう。空模様がだんだんと怪しくなるなか、友達に出会えたころわんの喜びと不安が交錯する展開です。メリハリをつけて読みましょう。とうとうごろごろがやってきて、ころわ

んは大慌ててお母さんのもとへ…。緩急つけて読み、最後のページはゆっくり見せて余韻を残して終わりましょう。

読み終わったら、雷の経験についてみんなで話し合ってみましょう。



はじめましてのえほん

すいか すいか

作／高木あきこ
絵／夏目尚吾

夏真っ盛りのおやつ定番といえば真っ赤なスイカ。皮の底が真っ白になるまで夢中になって食べるほどスイカが大好きな子どもたちですが、丸ごとのスイカは知らない子どもかもしれません。スイカの絵を叩いたり、持つふりをしてみたりしてリアルさを伝えましょう。

まず表紙を見せ「これなかな？」と問いかけてみましょう。「スイカ！」と答えてくれる子もいることでしょう。大きなスイカがいっぱい並んでいます。触ったり、叩いたりしながら「どれがおいしいそう？」と問いかけて、子どもたちにも触ったり叩いたりさせてあげましょう。重いスイカをみんなで持つふりをするのもよいですね。スイカを切るところは、一人ひとりに切らせてあげ

ましょう。

読み終わったら、スイカを画面から取り出して、食べるまねっこをして遊びましょう。



みんなで よもう！ 日本の昔話

うらしまたろう

文／大石 真
絵／鈴木 博

不思議な世界に誘ってくれる昔話が大好きな子どもたち。このお話は特に異次元の世界に誘ってくれます。繊細で鮮やかな色合いの絵も、お話のイメージを膨らませてくれます。よく見せながら読み進めましょう。

太郎が子どもたちにいじめられている子亀を助けたお礼に、親亀が竜宮城に連れて行ってくれるという始まりです。太郎の優しさが伝わるように読みましょう。そして竜宮城の美しさを堪能できるよう、読み急がずに、画面をゆっくり見せましょう。乙姫たちに歓待を受けた太郎は夢のような時を過ごしますが、一年の流れの場面展開は特にいいに見せて、月日の移り変わりを印象づけましょう。最後は元の浜辺に戻った太郎の落胆

と不思議な展開に、余韻を残して静かに終わります。

読み終わったら、太郎や乙姫になりきって、ごっこ遊びをしてもよいですね。



チャイルドブックを活用するときの週案・日案文例



文例執筆 / 山本秀子 (帝京平成大学教授)

かんがえる

チャイルドブック・がくしゅう版

日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助等
自然   ⑥⑦⑨	● 世界の昆虫を見ていくことで、生き物の多様性を感じ、またそれぞれの生態への興味を深める。 ● 自分の知らなかったことを知った喜びを味わい、「もっと知りたい」という気持ちを育てる。
数・シール     ③④⑥⑧⑨⑩	● シール遊びを通して、数の多少をくらべる感覚を身につける。 ● 多少の比較ができれば、自分たちでルールを考えて、楽しみをふくらませるおもしろさを経験する。
小学校へ つながる生活    ③④⑤⑥⑨	● 約束を守らないとこのあとどうなるかを、絵を見て考えることで、外に出かけたときの約束事を守る大切さに気づく。 ● 答えを開く前に「なぜいけないのか？」などと、子どもたちの考えを引き出す言葉かけをする。 ● 保育のなかでもルールを守らなかったために困ったことを、その時々で取り上げ、解決策を考えられる環境を作る。
お話 言葉遊び    ⑥⑧⑨⑩	● お話を楽しみながら、反対言葉への興味を広げる。 ● 読むときには、指でさし示すなど「その言葉の意味」と「絵が表していること」をわかりやすくするように工夫をする。
身の回りの なぜなぜ   ⑤⑥⑦⑨	● ソーラーパネルをきっかけに、電気がどのように作られ、届けられているのかについて関心をもつ。 ● ソーラーパネルを知ることで、太陽がもつ力のすばらしさに気づく。

5 領域

♥ 健康 ▲ 人間関係
♣ 環境 ■ 言葉 ♠ 表現

10の姿

① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
⑦ 自然との関わり・生命尊重

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック・ゴールド



週案例

- ・ 保育絵本を活用して、家庭で手伝いをする意欲を引き出す。
- ・ 保育絵本のお話を読み、夏の季節感を味わう。

日案例

ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助等	
コーナー 5領域・10の姿との関連 特集 ♣■ ⑥⑦⑨	● 夏によく見られる昆虫の特徴を知り、興味を深める。 ● 園庭や公園で、友達と昆虫採集に挑戦してみる。
シール ▲♣■♠ ③⑥⑦⑨⑩	● 特集で知った昆虫の特性を考えながら、昆虫たちをどこに貼るか考えて楽しむ。 ● どこに貼ったかなど、友達と会話をしながら夏の虫に親しむ。
生活 ▲♣■ ①③⑤⑥⑨⑩	● 手伝いをする事で、家族が喜んだり、がんばりを認めてもらえたりすることの喜びを感じる。 ● どんな手伝いをしたらよいか考えることで、意欲を高める。 ● 「ありがとう」という感謝の言葉を言われた喜びを体感する。
食育 ♥▲♣■ ①⑥⑨⑩	● ゼリーを作る過程を知ることで、ごっこ遊びや調理体験につなげる。 ● ゼリーがどんな食感か、体験から言葉にして表現し伝え合う。また、製作につなげる。
お話 ▲♣■ ⑤⑥⑨⑩	● 山登りの絵やストーリーを通して、季節感を感じる。 ● 実際に大入道に出会ったらどんな遊びをするか意見を出し合い、想像を広げる。 ● 大きな大入道と、小さなおむすびという大小の関係を楽しめるように保育者が意識して伝える。

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
⑧ 数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

文例執筆 / 山本秀子（帝京平成大学教授）

チャイルドブック ジュニア

日案例

週案例

- ・保育絵本を活用し簡単なクッキングに興味をもつ。
- ・保育絵本を活用して交通ルールを知る。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助等
自然 ▲♣■♠ ③⑥⑦⑨⑩	● 影を見てなんの虫か考えたり、擬態している虫を探したりして、夏の虫への興味を引き出す。 ● 夏の虫の特徴を友達と見つけ、絵画製作や動作で表現してみる。
食育 ♥■♠ ①⑥⑨⑩	● 身近な食材でアイスができることを知り、自分も作ってみたいという意欲や、食への関心を高める。 ● いろいろな食材を合わせることで、違った食べ物になる変化を楽しむ。
シール ▲♣■♠ ②⑥⑨⑩	● 大きなデザートの盛りつけを手伝って完成させることで、達成感を味わう。 ● 友達と完成したものを見せ合うことで、同じ食材でも違うものになる表現のおもしろさを味わう。 ● 食材の味についてなど、保育者や友達と会話をふくらませながら盛りつけの過程を楽しむ。
生活 ♥▲♣■ ①④⑤⑥⑦⑨	● 手をつなぐ大切さを知り、交通ルールを守る意識を高める。 ● 園外保育などで実体験する際に絵本を思い出し、手をつなぐ意識を高める。
お話 ▲♣■ ⑨⑩	● 主人公になりきって、しろくまと遊ぶ姿を想像し、楽しむ。 ● 冷たさや、しろくまのふわふわな感覚を想像して、五感で物語を楽しむ。 ● 自分たちの身の回りの冷たい物やふわふわな物を探して、保育者の助言ももらいながら言葉で伝え合う。

5領域

- ♥ 健康
- ♣ 環境
- ▲ 人間関係
- 言葉
- ♠ 表現

10の姿

- ① 健康な心と体
- ② 自立心
- ③ 協同性
- ④ 道徳性・規範意識の芽生え
- ⑤ 社会生活との関わり
- ⑥ 思考力の芽生え
- ⑦ 自然との関わり・生命尊重
- ⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- ⑨ 言葉による伝え合い
- ⑩ 豊かな感性と表現



日案例

週案例

- ・保育絵本を活用して、お話や歌で夏の季節感を味わう。
- ・保育絵本を活用して、自分で着替える意欲を高める。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助等
お話・歌 ▲♣■ ⑥⑨⑩	● 絵探しや花火が打ち上がるしかけてお話を楽しみ、最後に歌をうたって、夏の季節感を味わう。 ● 絵探しの際、服装などの特徴を理解して探す楽しさを友達と共有する。
環境 ♣■♠ ⑥⑦⑨⑩	● いるかの写真を見て、その体の形や得意なことを知り、海で暮らす生き物に関心をもつ。 ● 「わたしも泳ぐのが得意」「ぼくもジャンプができる」「でもこんなに高くはジャンプできない」など、いるかと自分をくらべて共通点や違いを言葉にできるように保育者が促す。
シール ▲♣■♠ ③⑥⑦⑨⑩	● 環境のコーナーとつなげて遊び、海でいっしょに泳いでいる気持ちになって楽しむ。 ● 友達と会話を楽しみながら、海の世界のイメージを広げる。
生活 ♥♣■ ①②⑦⑨	● 汗をかいたら体を拭く、着替えるという約束を覚えるとともに、自分で着替えてみようという意欲を育む。 ● 保育のなかで着替えをするときに、絵本を思い出して実践し、自分で着替えられた達成感を味わう。